

企業関係者と弁理士の知財研究会・第2回・実施報告書

平成30年11月30日

保科敏夫・鈴木一徳

平成30年11月29日(木)に行われた、企業関係者と弁理士の知財研究会・第2回について、実施報告をいたします。

実施したクラス

当初の予定どおり、午後3時半～5時のクラスと午後5時半～7時のクラスの2クラスを実施した。内容は同じである。

参加人数

司会・進行の保科及び鈴木を除き、3時半クラス8名(満席)、5時半クラス5名(定員は各8名)。

参加者の内訳

① 3時半クラス

企業関係者3名(企業内弁理士2名, 弁理士以外1名), 特許事務所4名, その他1名
神奈川委員会委員3名, 委員以外5名

② 5時半クラス

企業関係者2名(企業内弁理士1名, 弁理士以外1名), 特許事務所3名
神奈川委員会委員2名, 委員以外3名

テーマ

特許の進歩性の要件・第2回

内容

第1回のディスカッションをふまえ、特許の進歩性の要件について、さらに深めた議論を行った。

論文執筆者自身による司会・進行をおこなったため、中身のある議論をすることができた。

今後の予定

第3回	平成31年1月24日(木)	テーマは、容易の容易
第4回	平成31年3月28日(木)	テーマは、用途発明
第5回	平成31年5月30日(木)	テーマは未定。

以上